

今年度は研究主題を「資質・能力を育む国語科授業の創造」副題を～質の高い言語活動を通して～と設定し、研究を進めてきました。本校は「教育課程拠点校事業」の研究指定校として、平成22年度から国語科の研究を重ねており、昨年秋の11月1日には、3年間の最終年度の研究発表会を開催することができました。これも「チーム中小」としての教職員全員の協働的な研究と先生方一人一人の弛まない日々の努力の結果だと思えます。中小の先生方はそれぞれ使命感を持っていろいろなことに携わっています。

本当に1年間お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。

今年度、皆でチームとして取り組んだ研究の足跡は、「研究集録」に収められていますので、ぜひご一読ください。

さて、来年度からは、国立教育政策研究所の「教育課程研究指定校事業」として新たな研究がはじまります。春休みは実質ほとんどないかもしれませんが、4月からまたすぐ始まる新しい生活に備え、この休み中に1年間の疲れをとり、リフレッシュしておきましょう。



「本校の授業の良い点と改善点」についての話し合いを第1回目は5月に第2回目は12月に行いました。低・中・高のブロックでそれぞれ協議し発表いただいたものを私なりにまとめています。まとめた模造紙は、多目的室のホワイトボードに掲示しています。3学期に生かしたいと思っていたのですが、まとめるのが大変遅くなり申し訳ありません。

2年前の4月、初めて研究主任になり頭の中が真っ白、手探り状態で研究がスタートしたことを今でも鮮明に覚えています。2年間多くの先生方に支えていただいた毎日でした。感謝の気持ちでいっぱいです。研究の方向性をしっかり定め舵を取ってくださった管理職の先生方、様々な工夫を凝らした授業を公開してくださった学級担任の先生方、教材の整理や視写タイム等でお世話になった小田さん、支援員の先生方、沢山の資料やプリントをどんどん印刷してくださった和田さん、研究の予算の使い道など上手に切り盛りしてくださった久代さん・・・他にもいろいろところで皆さんに助けていただきました。特に研究発表会前には、勤務時間でないのにも関わらず、「何かできることないですか?」と声をかけてくださり、皆さんの力の大きさを実感しました。私の好きな曲の1つに、ゆずの「栄光の架橋」がありますが、ちょうど研究発表会が終わって、家に帰る時にこの曲が車で流れ、「思い出せばこうしてたくさんの支えの中で歩いて来た」という歌詞が心に染みだしたことを思い出します。

これまで本当にありがとうございました。異動される先生方には「リフレクションシート」をお返ししますので、次の学校でも生かしていただければと思います。私は来年度も中村小に居ますので、またよろしくお願いたします。



## 今年度の校内研風景



質の高い言語活動とは?



真剣なまなざし・話し合い



暑い夏から練りに練った指導案



思考力・表現力を高めるノート指導とは? 学び合い



みんなの力を結集した研究発表会



チーム中小 ありがとうございました

